

新制服について

機能面

- ブレザー
 - ・抗ウイルス・抗菌・消臭・軽量・ソフト加工
 - ・シャワーウォッシュ・洗濯機OK
 - ・撥水性・摩擦耐性・防シワ性・ストレッチ性 ◎
- ズボン・スカート ※芳泉中オリジナルチェック柄
 - ・撥水性・摩擦耐性・防シワ性・ストレッチ性 ○
- カッター・ブラウス（男女同素材） ※色は水色
 - ・ニット夏冬同素材・透け防止・抗菌・消臭・ストレッチ
 - ・ノーアイロン・通気性・吸汗速乾・UVカット など

アフターフォロー

- 3年間無料直し（スラックス丈、ジャケット裾だし、ボタンのほつれ等）
 - ※直営ショップ(School Shop Plaza A) 【場所】 北区下中野 1223-5
 - ※その他につきましては、(Plaza A)に直接ご相談ください。
 - 【連絡先】 School Shop Plaza A 受付係 TEL. 0120-12-4411

- 新入生物品販売時（3/18(金)）の制服販売・受け渡しは行いません。
各家庭に3月中旬までに業者から配送。

その他

- ご家庭の事情等で購入しない方は、令和6年度入学生までは現制服の再利用を可とします。
ただし、新制服と現制服の混合着は不可とします。
- 制服変更に伴い、名札も変更します。
- B・Cタイプの冬服はリボンとネクタイの選択可。

学年カラー
緑・青・黄



名札

◎校内では左胸に規定の名札を付ける。

Aタイプ冬服	Aタイプ夏服	Bタイプ冬服	Bタイプ夏服	Cタイプ冬服	Cタイプ夏服

中学校 校長室前での展示の様子



南公民館(11/15～20 南公民館文化発表会期間中)での展示の様子



本校「学校だより『芳泉発未来へ』9月号」(令和3年9月7日発行)より

来年度一年生
からの新制服
決定!

八月三〇日に第十回の制服検討委員会があり、ついに新制服が決定しました。
生徒総会で女子もスポンを着用できるようにしてもらいたいという意見が出され、防犯、防寒の観点や各種多様性への対応の必要性、また、新型コロナウイルス等機能面を考慮し、ブレザータイプの制服の検討をスタートしました。そして、昨年度より新旧PTA役員と中学校教職員十名で組織した検討委員会で、検討を重ねてきました。
決定までの期間、該当学年の小中学生保護者、中学校保護者、教職員などに三回のアンケートを実施し、みなさんにご協力をいただきました。ありがとうございました。三回目のアンケートでは、ABC

の三つのパターンのデザインが提案され、投票の結果を踏まえ、検討委員会で協議し、スラックス・スカートが同柄のチェック(芳泉中オリジナル柄)のデザインBの制服に決定しました。決定した制服は、現在校長室前に展示しています。



エンブレム
デザインも決定

また、ブレザーに付けるエンブレムのデザイン面を五月から六月にかけて募集したところ、十五件の応募がありました。保護者の方も応募してくださりとてもありがたかったです。
最終的に、二年生の亀山こころさんのデザインをモチーフに制服業者のデザイナーがエンブレム面を作成しました。亀山さんは、制服の胸元に付けるエンブレムを飾れるものにしたという思いで、芳泉中学校の学校目標をテーマに、芳泉中を「木」にたとえ、エンブレムデザインを制作しました。また、デザインに対する思いも文章で表してくれました。紹介します。

学校教育目標は「自主」「創造」「忍耐」です。

○木の根から幹・枝の部分は「自主」「忍耐」を表しています。
土の栄養を蓄えて根を張り、成長する幹の姿は卒業後の進路に向けて人としての土台をつくっている本校の姿と重なっていると思います。また、日々、目標をもって主体的に行う勉強や部活動の練習、体育会の練習や合唱コンクールの練習などは、成功を目前にした時の耐えている枝や幹とイメージが重なり、強い風にも負けない枝や幹の忍び耐えている姿が連想され、この部分で「自主」「忍耐」を表しました。
○木の葉や花・実は「創造」を表しています。
この部分が一番大切だと思います。よりよい未来、進路を創っていくということが大切で、この部分で「創造」を表しました。またあらゆる方向に種類も色もバラバラな葉や花・実を本校生徒に例えて十人十色いろいろな人がいるということも同時に表しました。



しっかりと自分の思いを書いて応募してくれ、検討委員会の方々も関心されていました。
なお、エンブレム中央のゴールドの部分は「芳泉」の「H」を表現しています。

本校「学校だより『芳泉発未来へ』11月号」(令和3年11月30日発行)より

南公民館文化発表会に中学生の
作品展

十一月十五日から二十日までの期間、南公民館文化発表会に、KL組のモザイク画の作品と美術部の作品十一点を展示させていただきました。また、来年度から変わる新制服についても地域の皆さんに披露させていただきました。
公民館の方に展示見学にいられた方の様子をお聞きすると、「情景がきれい。モザイク画を間近で見ると、こんな風に地道な作業でできているんですね。すごいですね。絵画もいいですね。」などのコメントがあったことを教えてくださいました。地域の方たちにも中学生の頑張りを紹介できたこともよい機会となりました。また、新制服について、「おしゃれですね。かっこいいですね。高校みたいで落ち着いた感じがいいですね。」と、地域の方や小学生の保護者からも好評のようでした。
また、十二月七日から十二日まで北区天神町の天神山文化プラザで開催される岡山市中学校総合文化祭に美術部の他の作品と合わせ、モザイク画も出品される予定です。機会がありましたら是非、ご覧



ただけならと思います。

本校「学校だより『芳泉発未来へ』1月号」(令和4年1月21日発行)より



丁寧に取材に応じる亀山さん



一月十八日に、新制服のエンブレムのデザイン考えた二年生の亀山こころさんが山陽新聞からエンブレムに関しての取材を受けました。エンブレムのデザインに込められた思いや家族や友達への反応などいろいろと訊かれていました。再び芳泉中の生徒の活躍が、一月末に新聞記事になると思います。その件も本紙で紹介したいと思いますので楽しみにしてください。

新制服エンブレムの取材を受ける

エンブレムデザイン

生徒様に考えて頂いたアイデアを基に表現されたデザイン



◆ 学校目標である「自主」・「忍耐」・「創造」を木で表したデザイン



創造…あらゆる方向に色や形が異なる葉と花・実の部分、十人十色の未来進路の創造に見立てて表現

忍耐…強い風にも負けない枝や幹の忍び耐えている様子を、目標に向かって勉強や部活に日々努力する姿や学校行事への取り組みを頑張る姿に見立てて表現

自主…土から栄養を蓄えて根を張る木の根元部分を、将来に向けて土台をつくる姿に見立てて表現

◆ 芳泉中学校のイニシャル「H」をゴールドで大きく表現